※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１９

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選現代の国語」　（第一学習社）						
副教材等	即戦ゼミ　入試頻出　新国語問題総演習（桐原書店） 常用漢字の２×３（浜島書店） 現代文　解法のテクニック　１　三訂版（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、様々な文章に触れ、読解力を向上させるとともに、自分の意見や意志を的確に伝えるための「話す・聞く・書く」ことを学びます。また、文章をもとに物事を多面的・多角的に捉え、考察し、自分の思いや考えを広げたり深めたりします。課題に対してまずは自ら考え、積極的に取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせることにより思考力・判断力を養い、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力をつける。またそれらの礎となる基礎的な知識・技能を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	理解編① ［教材］「本当の自分」幻想	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b]:「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c:反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	理解編② ［教材］水の東西	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c:情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	表現編① ［教材］話し方の工夫	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 b:「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c:積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。	行動の観察 発表の観察	行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察
	表現編② ［教材］論理的な表現	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b:「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするなど、話の構成や展開を工夫している。 c:進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。	記述の点検 行動の観察	記述の点検 行動の観察	記述の点検 行動の観察
	理解編③ ［教材］現代の世論操作	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	理解編④ ［教材］フェアな競争	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b:「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:本文で示された哲学者の事績について粘り強く調べ、内容との関わりがわかるようにまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	理解編⑤ ［教材］ロビンソン的人間と自然	a:推論の仕方について理解を深めている。 b:「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:内容や構成について、叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	表現編③ ［教材］情報源の明示	a:引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 b:「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c:進んで引用の目的と方法を理解し、例を踏まえて理解しようとしている。	行動の観察	行動の観察	行動の観察
	表現編④ ［教材］自校の生徒の生活実態を調査する	a:相手と目的に応じた報告文のあり方を理解する。 b:書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 c:教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に報告文を書こうとしている。	行動の観察 発表の観察	行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察
	理解編⑥ ［教材］「間」の感覚	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c:情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	理解編⑦ ［教材］日本語は世界をこのように捉える	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
3学期	理解編⑧ ［教材］「私作り」とプライバシー	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「書くこと」において、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c:事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	理解編⑨ ［教材］ＡＩは哲学できるか	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	表現編⑤ ［教材］社会に対する意見文を書く	a:書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。 b:「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。c:教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。	記述の点検	記述の点検	記述の点検 行動の観察

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20～30　）時間

・書くこと　…　（　30～40　）時間

・読むこと　…　（　10～20　）時間